広報 たかのす
発行所
鷹巣町役場町長室
電話(代)550番 直通42番
(発行部数 5,800部)
印刷所 秋北新聞社

人事院勧告による 給与改訂など八議案
第一回臨時町議会で可決

鷹巣町第一回町議会臨時会は、一月二十日午前十時から役場会議室で開会されました。町当局から提案された八議案を原案通り可決し、継続審査されていた一請願を採択、十二月定例会に出された監査委員の監査報告に対する質問の回答がなされ全日程を終了した。

提案された議案のおもな内容は人事院勧告に基づく一般職員の給料改訂とそれに準じて議員の手当及特別職の給与の改正とそれに伴う補正予算。防災会議条例の一部改正、楽屋被服株式会社の工場誘致に伴う町有財産処分の契約承認、先議した一請願に付託継続審議されていた国保連合会に対する負担金の一部改正、失業保険法の一部改正反対の件を採択した。詳細は別掲のとおり。

〝健康な稲づくり〟
品種の選定はいまから

昨年は健康な稲作りがよくまもられて、豊作を記録しました。昨年の稲作を深く反省してみると、やはり無理な冒険主義的な稲作より、安全性の上に確実な収量をあげるような稲作が全体としての収量もあがり、また経営的にもプラスになることがはっきりした年であったと思います。

ことしも昨年の心がけを忘れずに稲作設計を樹てるなら引き続いて豊作をかち得るものと思います。

ただ農家経営における、「稲作」は個々の農家によってその比重が違いがあるはずで、より安定性に重点をおいた設計をたてる農家もあろうし、多収性を強調した設計を組む農家もあるでしょう。いずれの場合でも綿密な計画をもってこそその目的を達することができるでしょう。気象条件や土壌、水利などを十分考えて入れて納得のゆく設計にすべきです。

それではことしの稲作設計のポイントを考えてみましょう。

一、品種の選定

ことしの作付品種の選定も終っていることと思うがことしは品種の統一をすすめたい。一農家で五、六品種も、あるいはそれ以上作付することは、種子の準備はもちろん、苗代やその後のいろいろな作業が複雑になります。地帯に適する品種はかなりしぼられるはずで、立地条件や、作業の手順を考えて、早晩それぞれ一品種程度を団地毎に作付する計画をたてます。品種の選定は安全で多収性品種を選定することはもちろんで、あまり素性の知れない品種は、その年の気象や土壌条件によって思わぬ欠かんを現わして失敗をすることがあるので、品種は県の奨励品種の中から選定します。その地域で集団栽培がすすめられており、品種の作付計画ができているところではその計画に沿って作付けするようにします。

二、苗の育て方

ことしも丈夫な苗を早植することを目標にして、苗代の準備をすすめたい。畑苗代や保温折衷苗代は年々増加してきており、積極的に健苗の育成がすすめられているが、同時に育苗の安全性も高まっているといえます。

保護苗代の普及によって作柄が安定し、場合によって増収に大きく役立っているところもあるとしょうしあるいは、生育のおくれによる冷害的な現象を防いでいる場合もありましょう。

保護資材があり、新しいものも出っているが安全な資材を使用することに心掛けましょう。新しい資材については十分にその長所や欠点を知って使うようにします。

保護苗代の普及によって田植も早まっておりますが田植期と播種期の関係や特に畑苗代における田植の時期と播種量などの関係も今までの苗の育てかたの結果を反省して計画をたてたいものです。

◇

◇

上舟木児童館が完成
子どもの健全育成めざし

七日市地区上舟木に建設中であった児童館は、写真のようにりっぱに完成し、間もなく開館することになりました。

この児童館には、休養室(和室)子どもたちの遊ぶ遊戯室、水飲場、便所などの設備がなされております。また、児童館の前の広場には、雪どけを待ってブランコ、滑り台などの遊園地ができることになっています。

この児童館は、子どもたちを健全に育てるため、小地域を対象にして子ども会若妻、母親クラブ等が利用し、地域活動の拠点とするもので、維持管理は部落に委託し、幼児、学童の本当によい遊び場として誕生する。

なお、竣工式は雪どけを待って行なわれます。

○建築費内訳

県補助金	三〇〇、〇〇〇円
町補助金	一〇〇、〇〇〇円
地元寄附金	一、〇二八、〇〇〇円
計	一、四二八、〇〇〇円

○建物坪数

遊戯室	二六坪七合
和室	一二坪
水飲場	二坪
その他	一坪五合
計	四二坪二合

今月の納税

固定資産税 4期

鷹巣地区

電話加入数

		豆統計
鷹巣	973	
七日市	92	
ほかに地域団体加入67		
七座	15	

40.1.15現在

第1回町議会臨時会だより
一般会計　2億9千365万円に

議案第1号　議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
△期末手当の支給額を6月15日支給する分を月額の100分の100を110に、12月15日支給する額を100分の200を210に改正するもの＝昭和39年9月1日から施行

議案第2号　特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部改正する条例制定について
△暫定手当が本俸に繰入れとなったので、それに伴ない常勤の特別職、教育長、単純な労務に雇用される職員の給与から暫定手当を削除すること＝4月1日から施行

議案第3号　一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
△通勤手当の改正＝負担額の軽減。休日給の支給される日に年末年始期間中が加わったこと。宿日直勤務手当の改訂期末手当の改正は議案第1号に同じ。勤勉手当の額が3月支給が10%増額されたこと。人事院勧告による給料表の改正、以上昭和93年9月1日から施行。暫定手当の削除＝議案第2号に同じ。

議案第4号　昭和39年度鷹巣町一般会計補正予算第9号歳入歳出予算の総額はそれぞれ2億9千365万8千円(追加補正額597万6千円)となる
△おもな補正額　歳入一町民税211万1千円、地方交付税380万円、手数料6万5千円　歳出一給料、期末手当、勤務手当、通勤手当、宿日直手当、職員共済組合及び退職手当、組合負担金など551万円、坊沢支所戸籍耐火書庫6万5千円、地区安全協議会補助5万円、退職手当（前教育長）15万円、中学校寄宿舎電話架設費3万9千340円、農林校2校舎追加工事8万5千円、退職手当(身分切替3人分)7万7千580円

議案第5号　昭和39年度綴子簡易水道会計補正予算第3号)歳入歳出予算にそれぞれ11万4千円を追加し総額575万1千円
△歳入一財産区繰入金11万4千円、歳出一人事院勧告による給料改訂分その他11万4千円。

議案第6号　昭和39年度坊沢財産区会計補正予算第4号予算にそれぞれ27万5千円を追加し総額1856万4千円となる。
△歳入一財産売払収入27万5千円、歳出－報償費4万1千円、人件費5万円、備品9千円、負担金4千円、分収林稲株賃受助成金16万8千円。

議案第7号　鷹巣町防災会議条例の一部を改正する条例制定について
△委員構成中、県知事がその部内から指定するもの4人(改正前3人以内)とすること。

議案第8号　財産処分について
△町に誘致される楽屋被服株式会社の工場及び工場敷地として、契約書の条件に基づき、売却するもの°土地2286坪(綴子字西館34番地外4筆)、建物校舎延坪751坪を700万円で同社に売却するもの

今議会で採択された請願による意見書の提出

意見書案第1号　失業保険法改正に関する意見書提出について
△失業保険法改正にあたっては、当町のような東北地方の実情を十分考慮して、現行制度より不利にならないよう、関係大臣へ意見書を町議会として提出するもの。

1965年中間農業センサスに
ご協力ください

▶2月1日現在で調査します

◎1反歩以上耕作している全農家について調査員が訪問して調査します。

—この調査は全国一斉に行なわれ、資料は日本の農業のありかたを決める重要なセンサスであります—

保険医療機関の暖房費について

保険衛生課

皆さんもすでに新聞等の報道によりご承知と存んじますが、保険医療機関（県歯科医師会）において十二月一日から暖房費として初診時に五十円を患者から協力即ち寄付を求めるというかたちで受領することは不当なものであるから徹底するよう勧告した旨、県から国保連合会を通じて連絡があり、暖房費の協力ということはあくまでも保険診療上不当な行為であるから如何なる形であっても拠出する必要のないものであることを皆さんに周知せしめるよう国保連合会より配意がありますのでおしらせします。

町政の記録 ⑫

12月
1日　酪農研究会
2日　教育委員会
3日　工場誘致協議会（課長、係長）羽後町長、総務課長来庁
4日　国有林野解放促進東北大会に事務助役出席
5日　全国消費者実態調査打合会
7日　町議会正副議長、各常任委員長協議会
8日　町議会産経委員会
10日　戦没者勲章受与式
11日　民生委員地区会議
12日　災害関係入札
14日　全町協力委員打合会
14日　移動町民室－坊沢支所で行なう
15日　民生委員協議会

2月のこよみ

1日　中間農業センサスはじまる
成人病予防週間（7日まで）
2日　旧正月
3日　節分
4日　立春
14日　第20回国体スキー競技会(17日まで兵庫県)
16日　旧小正月
19日　雨水
21日　家庭の日(全県)

お年玉年賀はがき当選番号

賞	品	当選番号
特等	ポータブルテレビ	987602
1等	カーペット	778019　544738
2等	万年筆、シャープセット	114322　168673　065349
3等	洗たくのりとスポンジクロス	下5ケタ　83844
4等	封筒セット	下3ケタ　096　886
5等	お年玉切手シート	下2ケタ　47　36　73

賞品は40年7月19日まで各郵便局で渡す

一三一パーセントの達成率

みのった町民の善意

赤い羽根共同募金目標はるかに突破

昨年十月一日から行なわれました「赤い羽根共同募金」運動は、社会人としての連帯責任を分担し、みんなの善意と自発的な協力をもり上げることを目的に国民たすけあいが行なわれました。

鷹巣町における昭和三十九年度の実績は目標額五千五万三百七十円に対して一三一パーセントの達成率を示したことは町民みなさんのご芳志のあらわれであって深く感謝します。また募金に従事された奉仕者のかたがたに心からお礼を申し上げます。

七万七千八十二円多い七十二万七千四百五十二円の募金が集まり、実に一三二パーセントという達成率を示したことは町民みなさんのご芳志の地下水となります。この浄財はやがて社会福祉事業として明るい社会をつくるために役立ってまいります。

紙面を以って報告にかえさせていただきます。

昭和39年度　共同募金実績集計表　（　）は件数　単位円

地区別	戸別募金	法人募金 大口の部	法人募金 中口の部	法人募金 計	個人募金 大口の部	個人募金 中口の部	個人募金 計	職員募金	合計
鷹巣	201.659	(33)53.000	(4)2.000	(37)55.000	(53)56.000	(69)31.700	(122)87.700	(11)4.129	348.488
栄	23.758	—	—	—	—	(27)8.700	(27)8.700		32.458
綴子	81.488	(5)25.000		(5)25.000	(4)4.000	(1)300	(5)4.300		110.788
坊沢	40.629	(2)4.000		(2)4.000	(6)6.000	(24)10.600	(30)16.600		61.229
七座	32.037	(3)5.0000		(3)5.000	(3)3.000	(8)3.200	(11)6.200		43.237
沢口	51.591	(3)5.000		(3)5.000	(10)10.000	—	(10)10.000		66.591
七日市	49.661	(1)2.000		(1)2.000	(13)13.000	—	(13)13.000		64.661
計	480.823	(47)94.000	(4)2.000	(51)96.000	(89)92.000	(129)54.500	(218)146.500	(11)4.129	727.452

大口募金者（千円以上）

▽法人の部

鷹巣町医術会、鷹巣町金融団、綴子農業協同組合、丸米木材(株)、(株)なりたや、沢口農業協同組合、(株)伊徳、七日市農業協同組合、鷹巣農業協同組合、鷹巣土建(株)、九島木材(株)、鷹巣運送(株)、(資)中央物産、北秋中央病院、生命保険鷹巣地区事務所、(有)関西石油、(有)佐藤商店、(有)関西石販、(株)秋北新聞社、日本(株)商店、(有)高橋呉服店、(株)AK商会鷹巣支店、北田真蔵、木村勝治、桜庭肇秋田農協会館運営委員会、(名)湊屋商店、辻産業(資)、(名)小畑電気商会、秋田機械建設(株)、暁商工(株)、東映、(資)田中商店、北秋醤油(資)、(資)高坂具服店■本店、鷹巣専門店会、(資)高坂具服店■支店、昭和化学工業(株)秋田工場、(資)二ッ井パネル鷹巣工場、出川木材(株)、雪印乳業(株)鷹巣工場、坊沢土地改良区、前山農業協同組合、石川建設(株)、石井樽丸工業(株)、七座農業協同組合、綴子財産区議会、(株)留岡組坊沢班、明治建設興業(株)

注　(株)■株式会社、(資)■合資会社、(名)■合名会社

▽個人の部

神成幸造、津谷栄七、出川喜惣治、堀部寛、湊屋菊治、石田直治、畠山昭司、相馬善一、五代袋次美、成田三郎、松尾重吉、佐々木兵四郎、三沢六雄、本田八也、武内留四郎、藤島広、松尾盛一、荒川広治、五十嵐岩男、三浦仁三郎、金沢松男、木村末五郎、沢口兵二、平塚義夫、桜井報三郎、三沢貞一郎、武藤孝一、金田良蔵、木村勝治、桜庭肇木村茂、三沢伝五郎、駒野谷松蔵、中島義行、岩本茂夫、松尾タカ、三沢藤江、東映、(資)田中商店、北秋醤油(資)、(資)高坂具服店■本店、鷹巣専門店会、(資)高坂具服店■支店、昭和化学工業(株)秋田工場、(資)二ッ井パネル鷹巣工場、出川木材(株)、雪印乳業(株)鷹巣工場、坊沢土地改良区、前山農業協同組合、石川建設(株)、石井樽丸工業(株)、七座農業協同組合、綴子財産区議会、(株)留岡組坊沢班、明治建設興業(株)

注　(株)■株式会社、(資)■合資会社、(名)■合名会社

▽個人の部

神成幸造、津谷栄七、出川喜惣治、堀部寛、湊屋菊治、石田直治、畠山昭司、相馬善一、五代袋次美、成田三郎、松尾重吉、佐々木兵四郎、三沢六雄、本田八雄一郎、中島照、畠山忠光、藤島広、佐藤厳蔵、花田満、小塚武夫、成田長十郎(以上沢口)、沢木源八、山内清一郎、佐藤吉三郎、出川礼一(以上綴子)

畠山久子、今林清次郎、長岐準三、長岐源蔵、長岐佐一郎、千葉栄太郎、長岐慎一郎、武田三太、橋本孫郎、鈴木重一郎、鈴木金治郎、鈴木幸一、千葉勝也(以上七日市)

木村喜八、永井与蔵、高坂豊作、田村正一、佐藤千代治、津谷泰司(以上坊沢)

渡辺政太郎、武田忠一、簾内茂彦(以上七座)

▽中口募金者（三百円～千円未満）法人四件、個人三十六件は紙面のつごう上省略させていただきます。

このたびの健康診断をうけなければならない方には結核予防婦人会をとおして役場から通知されますので寒い時でもあり、遠いところの方は誠に恐縮ですが、定められた日にうけることができないときは、実施期間中の都合のよい日に、必ず健康診断をうけ、安心して生活できるようにしてください。

健康診断(結核検診)をもれなく受けましょう

2月15日まで

三十九年度最後の定期健康診断を二月十五日まで鷹巣保健所において実施します。このたびの健康診断は昨年五月から九月まで実施した際に受けなかったかたのために行なうものです。

ご存知のとおり、健康診断は、結核をなくすために法律に国民全部が必ず受けなければならないときめてあります。結核は短期間に発見すれば、完全に治すことのできる病気です。病気を早く発見するためには、最良の方法は健康診断を一年に一回、必ずうけるようにしてください。

よその町村広報より

▼森吉町前田地区に立派な独立公民館が誕生し、地域住民から喜ばれている。（広報もりよし）

▼名物の一本杉も切り一上小阿仁村沖田面の都市計画により、沖田面の名物でもった二九八年の年輪を持つ一本杉も県道の直線道路工事のため切り倒され、復興沖田面の一助となった。（広報かみこあに）

▼十の瀬に無線中継所一電電公社で、十の瀬山（六六四メートル）山頂に無線中継所の建設を計画、道路新設第一工事に着手した。この道路が開通すれば、十の瀬スカイラインとして田代岳と並んで観光の脚光をあびる。

▼田代町で出かせぎ届出して就労された人は七十三人（広報たしろ）

▼大館市北秋田郡町村広報

正しい選挙は「話し合い」から

公明選挙を推進しましょう

私達は、日常、お互いに話しあうことによって理解しあい、協力しあって、共同の社会生活を営んでいるのです。

また、「三人寄れば文殊の知恵」といわれるように、一人で考えるよりも大勢でいっしょに考えるほうがよい知恵も生まれ、ときには能率的であることも私達の定落(部人会)で行なうときはよく経験するところであります。私達みんなが、民主的な人間に育つことは、選挙によってお答えします。

正しい選挙は、政治をまさしく民主主義の姿にする。つまり、もっともっと幸せな民主社会をつくる仕事(努力)が「話しあい」であるということです。

町の公明選挙推進協議会では、常に公明な正しい選挙がおこなわれるようにと各地の婦人会を中心に「話しあい」活動を実施し、選挙にかぎられた問題ばかりではなく、民主社会における意識、態度、行動について話しあい、明るい政治、正しい主権者としての政治学習することになりました。

さしあたって、希望の部落(部人会)で行なうときは係員が出席し、いろいろと役場事務や町の動きを質問出て人間に育つことは、選挙によってお答えします。

受験する子に心づかいを

受験制度はなんのかんのといわれながらもいまの日本の現状から、どうしても逃られそうもない宿命のようなものです。

受験生をもつ家庭では、いろいろな意味でかれらを"追いこむ"ようなことは、注意いたしましょう。おかあさんの顔、おとうさんの顔、兄姉の顔を見たら、なんとなくほっとするように、家中で気を配ってあげましょう。これが反対だったらどうでしょう。

青少年の非行などこの辺のところに盲点があります。

移住者を募集

コチア産業組合から

海外移住事業団では、コチア移住者として単身または若夫婦の募集を行なっています。

希望者は町農林課へ申し出ください。

なお、推せん書類締切は二月十五日となっています。

生徒を募集

▼高等農業学園

大野台、天王、神岡の各高等農業学園では、生徒を募集しています。

○願書受付　一月五日～二月末日

○試験日　三月上旬

▼農業大学園

高等学校、農業近代化ゼミナールの修了生で、高度の農業技術、知識を修得させるため農業大学園が設置されます。

○願書受付　一月十日から二月十日まで

○試験月日　二月下旬

◎くわしいことは県庁農政課に問い合せてください。

みなさんのこまりごと

コンサルタント

＜相談相手＞は駐在さん

けいさつのしごとは、まず「犯罪の検挙」「交通取締」などが町民みなさんの日常生活につながりが深いものですが、このほかに見えない問題で、コッコッ処理されているものがあります。それは**困りごとと相談**です。

家庭のもめごと、失業、金銭問題―こうしたしごとは表面にでないため、関係者の一部を除いてはあまり知られていないようです。

また、このしごとは、その性質上、長い期間にわたり、しかもいろろ複雑であるため根気と熱意がいるしごとです。

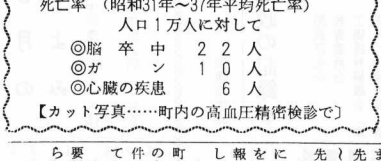
昨年来、けいさつは、いろいろな困りごと相談に応じ、自ら死を選んだり、また罪を犯すようなケースを処理してまいりました。

しかし、みなさんの身近かな駐在さんが、みなさんのコンサルタント（相談相手）として親身になって相談をうけているのです。

万一けいさつで解決できないものは関係機関の連絡みなさんの納得のいく取扱いをしております。

成人病予防週間

2月1日～7日



鷹巣町における成人病

脳卒中・ガン・心臓の疾患

死亡率　（昭和31年～37年平均死亡率）

人口1万人に対して

◎脳卒中　22人

◎ガン　10人

◎心臓の疾患　6人

【カット写真……町内の高血圧精密検診で】

広報に対する要望をお寄せください

町では、昨秋出かせぎに行かれた方に、広報を送って郷土の姿をお伝えしています。とりあえず町では行先のわかる方で、集団（二三名以上）で勤めている先に送っています。

また、ご家族の方で県外に仕きに行かれてぜひ広報を送りたいという方には広報をおあげしますので、申し出ください。

また、広報は毎月二回、町民のみなさんに直接関係のある町の行事、議会の案件、お知らせなどをいたしております。

よりよい広報にするため要望、ご指摘がありましたらどしどしご教示ください

映画"地方議員"、"郷土を見なおそう―鷹巣町"も上映します。

"白ばらは公明選挙のシンボルです"

鷹中寄宿舎に電話がつく

鷹巣中学校寄宿舎にこのほど電話が新設されました。いままで電話がないため不便を感じていましたが、町で三万九千余円で設置したものです。

電話番号は一、七〇一番となっています。

火葬場に電灯

舟見町内地内にある町営火葬場に電灯が布設されました。

典香返しを寄付

東仲通りの大川実さんは亡くなられた祖父運吉氏（町民生委員）の香典返しにこのほど町社会福祉協議会に三、〇〇〇円を寄付しました。協議会ではこのご芳志に感謝し社会福祉事業に使うことになっています。

困ったことはまず駐在へ

鷹巣警察署